

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【公開番号】特開 2020-104019 (P2020-104019A)
【公開日】令和 2 年 7 月 9 日 (2020.7.9)
【年通号数】公開・登録公報 2020-027
【出願番号】特願 2020-71423 (P2020-71423)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 1 日 (2020.7.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を制御する第 1 基板と、
遊技に伴う遊技媒体の払出を制御する第 2 基板と、
前記第 1 基板を収納する第 1 収納部と、
前記第 2 基板を収納する第 2 収納部と、
前記第 1 基板が搭載される遊技機に関する所定の名称情報が表示された第 1 シールと、
第 1 記入欄及び第 2 記入欄が設けられた第 2 シールと、を備え、
前記第 1 ケースには、前記第 1 シールと前記第 2 シールとが貼付され、
前記第 2 ケースには、特定情報が表示された第 3 シールが貼付され、
前記第 1 基板が前記第 1 収納部に収納されているとき、前記第 1 シールを介して前記第
1 基板の電子部品を実装した実装基板面が視認可能であり、前記第 2 シールを介して前記
実装基板面が視認可能であり、
前記第 2 シールは、所定の加工が施されており、前記第 3 シールよりも前記第 1 基板の
視認性が低いことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、遊技機の制御基板を収納する基板ケースは、ケース部材を 2 つ組み合わせて構成
されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

制御基板は、これらケース部材の制御基板収納部を組み合わせて形成される収納空間内

に収納される（例えば、特許文献 1 参照）。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【特許文献 1】特開 2010 - 167124 号公報

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

しかしながら、従来の遊技機では、例えば、制御基板又は基板ケース等に対する不正行為が行われる可能性が残っており、当該不正行為の結果、遊技機本来の遊技性能が担保されないことで遊技者に正常な遊技を提供することが困難な虞があった。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の目的は、不正を早期に発見可能とし、遊技者に対して正常な遊技を提供することである。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

[適用例 1]

上記課題を解決するため、本願の適用例 1 の遊技機は、遊技を制御する第 1 基板（501）と、遊技に伴う遊技媒体の払出を制御する第 2 基板（1811）と、前記第 1 基板を収納する第 1 収納部（1803）と、前記第 2 基板を収納する第 2 収納部（1813）と、前記第 1 基板が搭載される遊技機に関する所定の名称情報が表示された第 1 シール（1561）と、第 1 記入欄及び第 2 記入欄が設けられた第 2 シール（1560）と、を備え、前記第 1 ケースには、前記第 1 シールと前記第 2 シールとが貼付され、前記第 2 ケースには、特定情報が表示された第 3 シール（1816）が貼付され、前記第 1 基板が前記第 1 収納部に収納されているとき、前記第 1 シールを介して前記第 1 基板の電子部品（595）を実装した実装基板面が視認可能であり、前記第 2 シールを介して前記実装基板面が視認可能であり、前記第 2 シールは、所定の加工が施されており、前記第 3 シールよりも前記第 1 基板の視認性が低いことを要旨とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、不正を早期に発見可能とし、遊技者に対して正常な遊技を提供することができる。